

# 広報 いちのせき

平成20年 3. 15 No.60



## ピカピカの園舎に元気な声

千厩地域の小梨保育園(園児46人)の移転改築が完了し、2月半ばから新しい園舎での生活が始まりました。子どもたちは、広々とした園庭でかけっこや体操をしたり、木の温もりがいっぱいの室内でおひなさまづくりに精を出したりし、園内には元気な声が響き渡っていました。(関連記事10ページ)

### 主な内容

- 20年度施政方針 ..... P 2～7
- 教育行政施策の概要 ..... P 8～9
- 暮らしの情報 ..... P 11～12

# とびりなる飛躍に向け活力みなぎるまちづくりを

浅井市長は、2月19日開会した第15回市議会定例会本会議で、平成20年度の施政方針演説を行いました。今回は、その全文をお知らせします。

## 誰もが誇りと愛着を持って住み続けたいと思える一関に

第15回市議会定例会の開会に当たり、平成20年度の施政の方針を申し上げます。私は、「市政は市民のために」をモットーに、これまで市民からいただいた、まちづくりや地域づくりへの熱い想いやご意見などを真摯に受け止め、市政の運営に当たってまいりました。

### 世界遺産登録をチャンスに

当市にとって今年は、「平泉―浄土思想を基調とする文化的景観―」を構成する骨寺村荘園遺跡の世界遺産登録が、実現する重要な年であります。

歴史に新たな一歩を刻むこの記念すべき年を千載一遇のチャンスととらえ、市民と一丸となり、活力あるまち「一関」の創造に向けて全力を傾注してまいります。

わが国の人口は、平成18年の合計特殊出生率が1.32と依然低い水準にあり、少子高齢化の進行とともに、総人口の一層の減少が予測されております。

地方自治体でありましても、この少子高齢化の到来はもとより、都市間競争の激化、団塊世代の大量退職など、かつて経験し

たことのない大きな変革の時代に直面しており、これまでの行政が主体となつて進めてきた「地域統治（ガバメント）」が限界を迎え、住民、NPO、企業など、さまざまな団体や個人と行政が、協働で担う「地域経営（ガバナンス）」への転換が求められてきております。

このような状況にありまして、市民と共通認識を図りながら、地域特性を生かした魅力あるまちづくりの仕組みを構築してまいります。

平成20年度地方財政計画の規模は、総額83兆4000億円、前年度対比0.3割増で7年ぶりの増加となっております。

地方自治体にとって大きな財源である地方交付税は、地方再生対策費の創設により5年ぶりの増加が見込まれますが、歳入の多くを地方交付税に依存する当市の財政構造には依然変わりがなく、行財政改革を着実に実行し、健全財政の確保に意を配しながら、総合計画基本構想に掲げる将来像を実現するため、的確な施策選択を行い、多様な行政ニーズに対応してまいります。

また、当市には、先人が守り、築き上げてきた豊かな自然と、悠久の歴史・文化が脈々と息づいております。

この貴重な財産を将来の一関を担う子どもたちに自信と誇りをもって継承し、ふるさと意識を高く、一関の限らない発展へとつなげてまいります。

当市は、これまで、市民の温かいご理解とご協力をいただき、着実に一体感を醸成してまいりました。

新市としての基盤は確実に根付いてきており、さらなる飛躍に向けて、重点施策を明確に位置付け、活力がみなぎるまちづくりを展開してまいります。

### 四つの重点施策中心に展開

重点施策といたしまして、中世の景観が現存する骨寺村荘園遺跡の景観の保全に努めるとともに、世界遺産の登録を好機ととらえ、観光資源を有機的に活用し、交流人口を生かしたまちづくりを推進してまいります。

また、当市が誇る農畜産物のブランド化の促進、企業誘致や地域企業への新たな支援による雇用の創出に取り組みなど、地域経済の活性化を推進してまいります。

が誇りと愛着を持って「住みたい、住み続けたい」と思える「一関」の創造に向け、施策を推進してまいります。

次に施策の主なものを申し上げます。



本年世界文化遺産登録が見込まれている骨寺村荘園遺跡の冬景色



施政方針を述べる浅井市長

## 1 地域資源を生み育て賑わいと活力あふれるまちづくり

第1に「地域資源を生み育て賑わいと活力あふれるまちづくり」の施策について申し上げます。

### 農畜産物のブランド化促進

農業については、当市が誇る農畜産物のブランド確立を図るため、販売宣伝活動を展開してまいります。

また、優良素牛の導入の促進と、評価の高い肥育牛の銘柄の統一に向け取り組んでまいります。

骨寺村荘園遺跡の地域については、重要な文化的景観に配慮した農地整備に着手するとともに、特産品開発を進め、持続性のある農業・農村の実現を目指してまいります。

担い手対策については、意欲ある農業者の育成と集落営農の組織化を図るため、農業経営指導員や関係機関団体との連携により経営指導を推進するとともに、中山間地域等直接支払交付金や農地・水・環境保全向上対策交付金の活用により、経営基盤の強化に向けた取り組みを進めてまいります。

水田農業については、一関地方水田農業ビジョンの実現に向け、安全・安心をベースとした特別栽培米などの売れる米づくりを進めてまいります。

また、転作作物については、飼料自給率の向上に向け飼料米の実用化を推進するとともに、良質な粗飼料の生産振興を図ってまいります。

園芸・特産作物については、安全・安心で質の高い農産物の生産拡大を図ってまいります。

特に、ナス、トマト、小菊、乾しいたけについては、東北一の産地化を目指してまいります。

生産基盤の整備については、効率的な農業や地域ぐるみ農業の実現に向け、ほ場整備を進めるとともに、一関第1地区については、平成20年度の面工事を完了に向け促進してまいります。

農業用施設については、須川土地改良区が管理する幹線水路の改修を支援するなど、施設の適切な保全に努めてまいります。

### 企業誘致推進・地域企業支援

工業については、工業振興計画に基づき、岩手県南技術研究センターや一関工業高等専門学校などの関係機関と連携を図りながら、ものづくり人材の育成を推進するとともに、若手技術者の地元定着に努めてまいります。

また、新たに地域企業経営強化支援事業補助金を創設し、市内企業の事業拡大に対して支援を行い、一層の雇用創出に努めてまいります。

研究開発工業団地の整備については、岩手県および岩手県土地開発公社と連携を図りながら、平成21年度の一部分譲開始を目指し、整備促進に努めてまいります。

また、自動車関連産業の集積を目指し、首都圏や名古屋地区での産業用地説明会の開催、ホームページの活用など、積極的に企業誘致を推進してまいります。

雇用対策については、無料職業紹介事業の実施や、パートバンクおよび若者の就業支援のためのジョブカフェへの相談員の配置など、就業の確保を図るとともに、関係機関、団体と連携しながら、雇用の安定に努めてまいります。

商業については、一関商工会議所と各商工会との合併後の組織運営、事業活動等についての円滑な移行を支援するほか、引き続き意欲ある事業者の育成と、商店街を構成する個々の店舗の魅力向上を図るため、成功店モデル創出・波及事業を実施してまいります。

また、中小企業振興資金貸付制度と併せ、県



肉質が高い評価を受けている肥育牛のつくり人材育成のために一関高専学生を支援した分析技術研修





4月の開校を控えた  
一関東中の新校舎



周遊組の観光地を  
取り囲む自然  
の美しさを  
楽しむこと  
が目的です  
(写真提供は  
観光局)

## 2 みんなで支え合い共に創る安全・安心のまちづくり

第2に「みんなで支え合い共に創る安全・安心のまちづくり」の施策について申し上げます。

市民の健康づくりについては、健康いちのせき21計画および食育推進計画の周知啓発に努めながら、市民の自主的な健康づくりや健全な食生活のあり方について、意識の高揚を図ってまいります。

健康診査については、基本健康診査を実施するとともに、各種がん検診を実施し、疾病の早期発見早期治療に努めてまいります。妊婦健診については、公費負担を拡充し、安心して子供が産める環境の整備を図ってまいります。

国民健康保険事業については、税収の確保に努めるとともに、医療制度改革に伴い、生活習慣病の予防対策を重視し、メタボリ

地域資源を生み育て賑わいと活力あふれるまちづくりを続ける。小規模小口資金貸付制度を活用するなど、融資制度の充実を図るとともに、利子補給等により中小企業者を支援してまいります。

### チャンス生かし観光を振興

観光については、骨寺村荘園遺跡を含む平泉の文化遺産の世界遺産登録を観光振興の絶好の機会ととらえ、世界へ発信する平泉文化とともに、当市の観光資源を広く発信してまいります。

本年は観光客の増加が見込まれることから、JR一ノ関駅構内での案内機能の充

ツクシンドロームに着目した特定健康診査や特定保健指導に新たに取り組み、被保険者の健康増進に努めてまいります。

### 子育ての環境づくりを推進

当市の将来を担う子どもたちの健やかな育成支援策として、小児成人救急医療対策事業の実施などに努めるとともに、特定不妊治療を受けている夫婦への支援を引き続き実施してまいります。

また、生後4カ月までの乳児の家庭を訪問し、育児等に関する相談に対応するなど、子育てをサポートしてまいります。

さらに、乳幼児に対する医療費助成事業については、所得制限を撤廃するとともに、就学前までの乳幼児に対して自己負担分を全額給付するなど、安心して子育てができ

実や主要観光地を結ぶ二次交通を整備するなど、当市の多彩な観光地を周遊していただく取り組みを進めてまいります。

また、観光地はもとより、祭りや自然、歴史、伝統文化など、当市の魅力を広く宣伝し観光客を誘致するため、仙台・宮城・青森・岩手・秋田・山形・福島への参画や広域イネーションキャンペーンへの参画や広域観光連携事業に取り組み、新たな観光ルート化への道筋をつけながら、滞在型体験型観光地を目指してまいります。

また、携帯電話版ホームページの新設や市ホームページに外国語翻訳サイトを追加し、観光客が手軽に観光情報を入手できる

る環境づくりを推進してまいります。

児童福祉については、子育てと就労が両立できるよう、病後児保育事業を実施するほか、乳幼児を持つ親と子どもが気軽に交流できる、おやこ広場事業を実施してまいります。

保育料については、国の制度改正に伴い、保育料の基準の見直しを行い、保護者負担の軽減を図ってまいります。

また、奥玉保育園を改築するなど、保育の充実を図ってまいります。

高齢者福祉については、高齢者が地域で自立した生活ができるよう、地域包括支援センターと連携して介護予防事業を開催するなど、高齢者の健康保持と生きがいづくりに努めてまいります。

また、今後増加が予想される、ひとり暮らしを推進してまいります。

消防防災については、自主防災組織の育成強化を促進することにより、市民の自助、共助の防災意識の高揚を図り、消防・防災力の向上に努めてまいります。

また、消防ポンプ自動車や高度救命用資機材などの更新と、消防コミュニティセンター建設や防火水槽などの消防施設整備を推進し、災害から市民の生命、財産を守る消防救急体制の充実を図ってまいります。

北上川上流改修一関遊水地事業については、磐井川堤防改修の早期着工、遊水地の小堤工事の促進について要望してまいります。

## 3 人を育み文化を創造する生きがいのあるまちづくり

第3に「人を育み文化を創造する生きがいのあるまちづくり」の施策について申し上げます。

### 教育立市の実現を目指して

教育は、人づくりそのものであります。充実した教育なくして、豊かな地域づくりは不可能であります。

従いまして、未来を担う子どもたちの健全な成長をはぐくむため、学校や地域社会の教育力を高めるとともに、市民の誰もが生涯を通し学ぶことのできる環境づくりが必要であります。

私は、まちづくりの理念の一つに「教育立

サービスを提供してまいります。

物産については、関係団体の活動を支援するとともに、産業まつりや豊島区、品川区および姉妹都市三春町、友好都市吉川市、気仙沼市などでの物産と観光展を通じて交流を促進しながら、地場産品の宣伝と販路拡大に努めてまいります。

都市計画については、都市計画マスタープランの策定を進めるとともに、磐井川堤防改修計画に伴う、公共施設の再配置や市街地における課題なども踏まえながら、一ノ関駅を中心とした市街地整備構想を策定してまいります。



右 安心して子育てができる環境づくりに努めます  
上 高齢者の健康保持と生きがいづくりに努めます

市」を掲げておりますが、その実現に向け、学校教育はもちろん、生涯学習の充実や文化振興、スポーツ・レクリエーションの振興など、諸施策の展開を支援してまいります。

学校教育施設については、一関東中学校が4月に開校しますが、さらに、屋外施設の整備を実施してまいります。

また、統合大原小学校の校舎の建設、山目小学校と東山中学校の屋内運動場改築をはじめ、中里小学校ほか9小学校および大原中学校ほか1中学校で耐震化を推進するなど、安全で安心して学べる教育環境の整備を進めてまいります。

スポーツ・文化施設等の整備については、

一関運動公園野球場のスコアボードを電光表示に更新するとともに、(仮称)東山地域交流センターの平成21年度完成に向けた整備を、引き続き推進してまいります。

青少年健全育成については、一関市要保護児童対策地域協議会を中心とし、関係機関との連携をより密にし、相談機能の強化を図り、児童虐待の早期発見と防止に努めてまいります。

骨寺村荘園遺跡については、来訪者に対し、遺跡の価値を伝えるとともに、利便性の向上を図るため、ガイダンス施設や便益施設などを計画的に整備してまいります。

また、骨寺村荘園遺跡を含む平泉の文化

## 4 人と情報が活発に行き交うふれあいと連携のまちづくり

第4に「人と情報が活発に行き交うふれあいと連携のまちづくり」の施策について申し上げます。

### 交通ネットワーク網の整備

国・県道の幹線交通網の整備については、国道284号真滝バイパスと清田地区、国道342号花泉バイパスと厳美バイパス、国道343号大原バイパス、主要地方道一関大東線生田・流矢地区、主要地方道一関北上線等の整備促進に努めてまいります。

また、国道4号一関大橋以南の四車線化、国道284号室根バイパス等の整備のほか、国道342号の国道4号大槻交差点から金沢地区に至る区間の路線変更および整備について要望してまいります。

さらに、一関・気仙沼間を結ぶ地域高規格道路の建設や、近隣生活圏との交通ネットワーク整備のため(仮称)栗原北上線の県道昇格についても、関係市町と一体となって

【人】人を育み文化を創造する生きがいのあるまちづくり(続き)  
遺産を広く理解するための講演会や、本寺

地区の文化を学習する機会を充実を図ってまいります。

なお、教育行政の具体については、教育委員長より申し上げます。

要望してまいります。

市道の整備については、国・県道整備との整合を図り、流通団地金沢線、清水原一関線、大原波民線、石室構井田線など、地域と地域を結ぶネットワーク網の整備を図るとともに、研究開発工業団地の整備に関連する寺田下流通団地線、さらに、地域の生活道路についても整備を進めてまいります。

街路の整備については、一ノ関駅東口へのアクセス向上を図るため、駅前前堀線の整備を進めてまいります。

また、中央町地区の街路整備を進め、安全で快適なまちづくりや市街地における交通渋滞の解消に努めてまいります。

公共交通については、総合交通体系の検討を行い、バス交通システムの構築を目指してまいります。

### 情報通信基盤の整備を推進

情報通信基盤の整備については、地域イ

ントラネット基盤施設整備事業で整備した光ファイバーを活用し、スポーツ施設の利用予約システム整備や防災、観光などの地図情報の提供を開始するなど、行政情報化の推進と市民の利便性向上を図ってまいります。

また、東山地域の夏山地区に移動通信施設を整備し、携帯電話不感地域の解消を図るほか、テレビの地上デジタル放送の難視聴対策や、民間事業者によるブロードバンドゼロ地域の解消に向けた取り組みを促進してまいります。

市民の地域づくり活動については、地域や民間が取り組む先導的な事業を地域おこし事業により支援してまいります。

さらに、市民主体の地域づくりを進めるため、NPOの活動を支援する協働推進事業を実施してまいります。

## 5 水と緑を守り育み自然と共生するまちづくり

第5に「水と緑を守り育み自然と共生するまちづくり」の施策について申し上げます。

### 市民の環境保全意識の啓発

資源な活  
自治回収  
化のため  
減量の有  
の目的を  
ごみの支  
化のた

環境保全については、河川の水質の把握に努めるほか、自然観察会などの環境教育活動、市民、事業者、行政の協働による循環型社会の構築に向けた取り組みを推進する

とともに、市民の環境保全意識の啓発に努めてまいります。

地球温暖化対策については、一関地球温暖化対策地域協議会と連携し、環境講演会

の開催や広報の発行により、CO<sub>2</sub>削減の必要性を啓発してまいります。

ごみの減量化、資源化については、ごみ問題対策巡視員との連携による分別収集の推進、生ごみ減量機器等購入への助成、自治会、PTAなどによる有価物回収活動を支援し、資源の有効活用の意識の啓発を図ってまいります。

また、市民との協働により、ポイ捨てのないうるまじいまちづくりを推進してまいります。

景観については、良好な景観の形成に向けて、景観計画の策定を行うとともに、市民意識の啓発に取り組んでまいります。

公園については、駒場スポーツ交流公園、一関遊水地記念緑地公園多目的ひろばの整

備を進めてまいります。

市営住宅については、山谷住宅建て替え事業を引き続き進めるとともに、適切な維持管理に努めてまいります。

個人住宅については、木造住宅耐震診断事業と耐震改修助成事業を引き続き実施し、耐震化促進による市民の住環境の向上に資してまいります。

### 上下水道施設の整備を推進

水道未普及地域の解消については、厳美・萩荘、真滝・弥栄、舞川、磐清水・奥玉、小梨および田河津の各簡易水道事業を推進してまいります。

また、大原、摺沢、興田・猿沢、田河津およ

び川崎の各簡易水道事業においては、老朽管の更新や事業の統合を図るなど、飲用水の安定供給に努めてまいります。

また、供用開始区域内の未接続世帯の水質改善や、農業集落排水施設の適切な維持管理や浄化槽の設置助成などを行い、公共用水域の水質改善や快適な生活環境の整備を図ってまいります。

## 主役は市民―協働により活力あるまちづくりを推進

以上、分野別施策の主なものをご紹介しますが、まちづくりの主役は市民であり、市民との協働のもと、活力あるまちづくりを推進してまいります。

この推進の土台となるのが、情報の共有であり、広報紙やホームページによる情報の発信や会議の公開などを進めてまいります。

また、多くの市民から幅広く意見をいただくことが大切であり、審議会等へのまちづくりスタッフバンク制度の活用や市長へのメッセージをはじめ、ワークシヨップの開催、パブリックコメントを積極的に実施するなど、市民の視点に立った行政サービスの展開に努めてまいります。

さらに、協働のまちづくりを推進するた

め、講演会や地域懇談会を通して、その普及啓発活動を展開するとともに、豊かな文化の創造と、活力ある地域づくりに資することを目的として、地域振興基金を設置してまいります。

広域行政については、一関地区広域行政組合や両磐地区広域市町村圏協議会などを通じて、生活圏、文化圏、経済圏などをとらしている平泉町、藤沢町と連携しながら地域振興に取り組んでまいります。

また、岩手県後期高齢者医療広域連合との連携を密にし、後期高齢者医療制度の円滑な推進に努めてまいります。

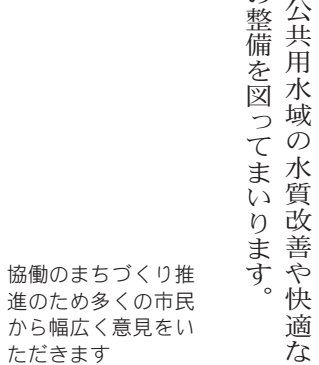
行財政運営にありましては、中長期的視点に立った「選択と集中」による事業の推進

集中改革プランの着実な実行、収納率の向上、高利率市債の借り換え、事務事業の見直しを行うなど、健全な財政基盤の確立に努めるとともに、職員の意識改革、政策形成能力の向上を図るなど、効果的、効率的な行財政運営を進めてまいります。

当市は、これまで、市民の皆さんのご努力により着実に一体感をはぐくみ、発展を続けてまいりました。

今後にもあります。岩手県南・宮城県北の中核都市として、さらなる充実と発展に向け全力を挙げて取り組み、市民の負託に応えてまいります。

市議会議員各位ならびに市民皆さまの、ご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。



協働のまちづくり推進のため多くの市民から幅広く意見をいただくことができます



地域と地域を結ぶ市道の整備を進めます(写真は市道大原波民線)

# 新しい時代を切り拓き豊かな心を育む学びのまちづくり

北村健郎教育委員長が2月19日、第15回市議会定例会で述べた教育行政施策の概要をお知らせします。



北村健郎教育委員長

第15回市議会定例会の開会に当たり、平成20年度の教育行政施策について申し上げます。

戦後、わが国は目覚ましい経済発展を遂げ、今の私たちは食べ物をはじめ、衣・食・住すべての分野において、豊富な「もの」に囲まれた豊かな暮らしを営んでいます。

しかしながら、一方、昨今の日本社会は、いじめ、暴力、虐待、育児放棄、偽装あるいはだまし、さまざまな事故等の事象が日常的に引き起こされ、安全安心な生活そして社会を脅かしています。これらの事象を突き詰めますと人の心、精神、人間性のありように尽きると考えるところであ

り、だからこそ今の時代において、より教育が重要ととらえております。

さらには、社会経済情勢が大きく様変わりし、社会システムの大きな転換が求められる中、教育分野においても新しい時代に対応した、教育の在り方の構築とともに、適時適切な教育施策の展開が求められていると認識するところであります。

当委員会にありましては、こうした教育ということへの認識・重き・想いを心に据え教育行政の執行に当たってまいります。一関市が掲げる教育立市の実現のためには、「新しい時代を切り拓き豊かな心を育む学びのまちづくり」を教育振興の基本目標と定めた教育振興基本計画の着実な推進が要諦であり、本計画に沿った生涯学習、学校教育、社会教育、文化、生涯スポーツの各般にわたる教育行政施策に取り組んでまいります。以下、その具体について申し上げます。

## 人生を豊かにする 生涯学習の推進

一つ目に「人生を豊かにする生涯学習の推進」について申し上げます。

一関に住み暮らす誰もが、人と人のつながりで構成される社会の一員として、自覚と責任を持ちながら、生涯を通じて自己実現できることが求められており、そのための環境を整えることが必要であります。

従いまして、年代や世代、教育目的や分野などに応じ、学びたい・学ぶ心意識の喚起・啓発・高揚、そして支援、さらには義務教育施設等学びの場の条件整備に意を配し、市民の生涯にわたる学習環境づくりに努めてまいります。

また、生涯学習につきましては、学習や人とのコミュニケーションを深める基本的な方法の「話すこと」「聞くこと」の基は「ことば(言語)」でありますこと

から、これを大切にする教育を生涯学習の推進の柱と位置付けしながら取り組み、市民の学習意欲の向上に資してまいります。

## 新しい時代に生きる力を 育む学校教育の推進

二つ目に「新しい時代に生きる力を育む学校教育の推進」について申し上げます。

学校教育につきましては、確かな学力と豊かな心を育てる教育を基本目標とし、指導主事や学習指導専門員による教師への指導・支援の充実、学びの支援員の配置による児童生徒の発達に応じたきめ細かな学習指導の推進に努めます。併せて、生徒が自分と社会のかかわり方を深め、さまざまな体験を通して自己および人格の形成に資するように、市内全中学2年生を対象にした長期社会体験学習を実施するほか、学校不応や障害を持つ児童生徒および保護者に適切な助言・指導を行うため、教育相談員、



中学生の社会体験学習

事を推進してまいります。

また、平成21年度の開校を目指し、室根地域の小学校2校化への統合の準備を、地域住民の協力をいただきながら推進してまいります。

次世代を担う子どもたちが、安心して学ぶことのできる環境確保に向け、涌津・田河津・松川小の校舎、奥玉小屋内運動場の耐震化工事に係る実施設計および中里・薄衣・門崎小の校舎、老松・磐清水・薄衣小の屋内運動場、大原・東山中校舎の耐震補強等工事、山目小・東山中の屋内運動場の改築工事および川崎中の改築に向けたグラウンド造成工事を推進してまいります。

また、全中学校に自動体外式除細動器(AED)を配備いたします。

さらに、校内LANの整備など、学校の情報化を推進してまいります。

今後、児童生徒の急激な減少が想定されますが、昨年、通学区域調整審議会より子どもたちの将来の教育環境を見据えて答申をいただいた、学校適正規模の基本的考え方を踏まえた取り組みも推進してまいります。

学校給食につきましては、安全な給食の供給に心掛けながら、地場産品の活用、食育に意を配した運営に努めるとともに、大東学校給食センターから大東・東山地域の小中学校に給食を供給してまいります。

また、(仮称)真滝学校給食センターの実施設計にも着手するなど学校給食のセンター化を推進してまいります。

## 共に学び触れ合う 社会教育の推進

三つ目に「共に学び触れ合う社会教育の推進」について申し上げます。

市民が生涯の各時期において主体的に、そして地域の学習資源を生かし地

域課題解決や地域づくりについて、共に学び触れ合う学習機会の提供に意を配しながら、学習活動の活性化を促進してまいります。

## 多様で個性ある 文化の創造

四つ目に「多様で個性ある文化の創造」について申し上げます。

一関市の伝統的、歴史的な文

化財や郷土芸能の保護・保存、継承・活用に努めるとともに市民の多様で活発な文化芸術活動を促進してまいります。

骨寺村荘園遺跡につきましては、平泉文化を構成する文化的景観として、その重要性和価値を多くの人に評価・理解されることができるよう、地元住民や専門家等の参画をいただきながら調査研究を進め、その保存と活用の在り方を探求してまいります。

文化芸術の振興につきましては、骨寺村荘園遺跡を紹介する常設展と特別展を開催するほか、宮沢賢治作品文学講座、芦東山記念館企画展などを開催してまいります。

また、一関文化センターの管理運営について指定管理者制度を導入するとともに、同管理者との連携・協力により、市民の文化芸術鑑賞機会の提供に努めてまいります。

さらに、市民の文化芸術活動についても支援してまいります。

## 地域に根ざした 生涯スポーツの推進

五つ目に「地域に根ざした生涯スポーツの推進」について申し上げます。

生涯スポーツにつきましては、

特別支援コーナー・デイネーターおよび学校サポーターの配置による教育相談、特別支援教育の推進に努めてまいります。

また、児童のことば(言語)の力を育てるべく市内小学校3校を推進校、6校を協力校に研究指定し、ことば(言語)を大切に

する先導的な研究に取り組んでまいります。

さらには、げいび幼稚園において3歳児保育を実施してまいります。

義務教育施設環境の整備につきましては、平成22年度の開校に向け統合大原小学校の校舎建設工事に着手するとともに、一関東中学校のグラウンド造成工

社団法人一関市体育協会と一関市の連携を図り、各地域でのスポーツ教室の実施など市民の健康づくりと地域に根ざした生涯スポーツの推進に努めてまいります。

施設運営につきましては、一関運動公園、大東、千厩、東山および室根地域のスポーツ施設について空き情報や予約申し込みができる公共施設予約システム構築、未整備となっている大東体育館など5施設への自動体外式除細動器(AED)の配備、一関運動公園野球場および陸上競技場の設備の充実など、施設の一体的管理による効率的・効果的運営と利用者への利便性の向上に努めてまいります。

また、市民がインターネットにより全地域のスポーツ施設について空き情報や予約申し込みができる公共施設予約システム構築、未整備となっている大東体育館など5施設への自動体外式除細動器(AED)の配備、一関運動公園野球場および陸上競技場の設備の充実など、施設の一体的管理による効率的・効果的運営と利用者への利便性の向上に努めてまいります。

以上、新年度の教育行政施策の概要を申し上げますが、関係団体等との連携を図りながら、生涯にわたる市民の学習活動を促進し、新しい時代を切り拓き豊かな心を育む学びのまちづくりに尽力してまいりますので、ご支援、ご指導を心からお願ひ申し上げます。



システムが一本化された市立図書館(写真は川崎図書館)

★市役所

- ▶本 庁 ☎21-2111
- ▶花泉支所 ☎82-2211
- ▶大東支所 ☎72-2111
- ▶千厩支所 ☎53-2111
- ▶東山支所 ☎47-2111
- ▶室根支所 ☎64-2111
- ▶川崎支所 ☎43-2111

★テレホンサービス案内

- ▶市政だより(平日・土曜)・休日当番  
医案内(日曜・祝日) ☎21-1400
- ▶災害時の河川水位など  
☎21-8899
- ▶一関文化センター催し物案内  
☎21-1000
- ▶一関文化センター自主事業案内  
☎21-1200

●広報いちのせき本号の印刷経費は、1部当たり約17円です。

募 集

貸し工場入居者

- ◇所在地…真柴字吉ヶ沢地内(真柴第2工業団地)
- ◇敷地面積…968.47㎡
- ◇建物…▶工場207.55㎡▶男女トイレ▶湯沸し室
- ◇入居資格…製造業その他製造に関する業種、ソフトウェア業および情報処理サービスに該当する人
- ◇使用料…月額8万2000円
- ◇入居期間…原則5年以内(延長可)
- ◇受付期限…3月21日(金)
- ※資格要件など、詳しくは問い合わせください。
- ◎申込先・問い合わせ先…本庁工業課 工業振興係

第10回県障害者スポーツ大会  
出場選手

- ◇日時…6月7日(土)9:00~16:00
- ◇会場…県営運動公園陸上競技場など
- ◇参加資格…▶身体障害者手帳の住所

を市内に有する▶知的障害者または精神障害者で市内に居住する—4月1日現在、満13歳以上の人

- ◇定員…▶身体障害者72人▶知的障害者65人▶精神障害者25人
- ◇締め切り…4月11日(金)
- ※競技種目など、詳しくは問い合わせください。
- ◎問い合わせ先…▶身体・知的障害者:本庁社会福祉課障害福祉係 ☎21-8355または各支所福祉課▶精神障害者:一関保健センター ☎21-2160

催し・講座

千厩アイスアリーナ  
3月23日は終日無料開放



千厩アイスアリーナは3月23日(日)に今シーズンの営業を終了します。最終日は終日無料開放となります。ぜひお越しください。

- ◇日時…3月23日(日)10:00~17:00
- ◎問い合わせ先…千厩アイスアリーナ ☎52-4568

ホスピタリティ講演会

- ◇日時…3月26日(水)14:00~
- ◇会場…一関文化センター中ホール
- ◇講師…下町の外国人もてなしカリスマ澤功さん(東京都・澤の屋旅館館主)
- ◇参加料…無料
- ◎申込先・問い合わせ先…本庁商業観光課観光係 ☎21-8413または(株)一関観光協会 ☎23-2350

ミズバショウ・キクザキイチゲ  
探勝会

- ◇日時…4月6日(日)9:30~12:00
- ◇集合場所…いちのせき健康の森セミナーハウス
- ◇定員・参加料…先着30人・200円
- ◇受付期間…3月15日(土)~28日(金)
- ◇服装・携行品…山野を歩ける服装と靴(必要に応じて雨具など)
- ◇その他…観察場所は国有地のため、関係官庁に入林許可を得た上で開催します。
- ◎申込先・問い合わせ先…いちのせき健康の森 ☎39-2020

お知らせ

退職国保の人に新しい  
被保険者証を送ります

現在、退職国保に加入している人に、4月1日以降使用する新しい被保険者証を3月末までに郵送します。

4月1日以降、65歳以上の退職被保険者(本人・被扶養者)には、一般の被保険者証(若草色)を、65歳未満の退職被保険者(本人・被扶養者)は、これまでどおり退職被保険者証(藤色)をお送りします。また、65歳以上の退職本人に扶養されている65歳未満の人は、一般の被保険者に切り替えられます。

今まで使用していた被保険者証は回収しませんが、4月1日以降は使用できなくなります。各世帯で廃棄ください。住所を変更した人や他の健康保険に加入した人、新たに国保加入する人は早めに手続きください。

- ◎問い合わせ先…本庁国保年金課国保係 ☎21-8343または各支所市民課

住宅を購入する皆さんへ  
保険や供託の確認を忘れずに

21年10月1日以降に引き渡される住宅には、住宅瑕疵担保履行法により、事業者には保険が供託が義務付けられます。

住宅を購入するときは、その住宅に保険や供託の措置がとられているか、忘れずに確認しましょう。

- ◎問い合わせ先…本庁建築住宅課

文芸「いわい」第21号を頒布します

19年度に作品を募集した文芸「いわい」第21号を刊行しました。希望する人は一関文化センター内の両磐地区芸術文化団体協議会まで申し込みください。なお頒布は、休館日(3月25日、4月以降は第3月曜日)を除く、8:30~17:15に行います。

- ◇頒布金額…1冊1200円
- ◎問い合わせ先…両磐地区芸術文化団体協議会(一関文化センター内) ☎21-2121

麻しん・風しん第2期予防接種を  
忘れずに受けましょう(3月中)。

小梨保育園  
移転改築

ゼロ歳児保育にも対応

小梨保育園Ⅱ千厩町小梨Ⅱは2月、隣接する旧小梨中学校跡地への移転が完了し、新たな施設での保育をスタートしました。新しい保育園は、敷地面積3665.33平方メートル、木造平屋建ての園舎は床面積498.96平方メートルで、昭和48年に建築され老朽

化が進むとともに手狭となっていた旧園舎の約1.7倍の広さとなり、木の温もりと明るさに満ちています。

定員は改築前と同じ50人ですが、新たにゼロ歳児からの保育が可能となるよう、乳児室やもく浴室、調乳室が設けられまし

た。さらに、育児に関する相談などへ対応するための相談室も設けられ、保育環境の向上と近年の多様化する保育ニーズへの対応が図られています。

同園に続いて、市立保育園は、20年度に千厩地域の奥玉保育園の改築が計画されています。



- 木の温もりいっぱい保育室で元気にゲーム
- 旧園舎の約1.7倍の広さの新しい園舎
- 寒さも雪もへっちゃら
- ゼロ歳児保育に対応する乳児室などが新たに設けられました

◎問い合わせ先  
千厩支所福祉課



気付きから始まる  
男女共同参画

男女共同参画推進に欠かせない市民パワー③  
ゆかいな仲間テンドーズ

旧大東町の町民大学で男女共同参画講座「すてきにパートナーシップ」を一緒に学んだメンバーにより平成16年に結成し、現在会員は男女11人。これまで県内外の仲間とともに寸劇や交流などを通して、

男女共同参画についての学びを深めてきました。現在は、地域の先人にスポットを当て、女性史の作成に向け取り組んでいます。



出前講座で初のイラスト劇に挑戦し、暴力根絶を呼び掛けた「ゆかいな仲間テンドーズ」の皆さん(右上は講演を行った沼崎一郎さん)

出前講座に350人Ⅱ大東Ⅱ

2月23日、市男女共同参画出前講座が大東コミュニケーションセンターで催され、350人がイラスト劇と講演でドメスティックバイオレンス(DV)防止への理解を深めました。

「なぜ男は暴力を選んだのか」と題した講演では、沼崎一郎東北大学大学院教授が「すべてのDVは犯罪」とした上で、相手を支配する手段として暴力を選ぶ加害者の心理を解説。DV被害者について、「変わる事が難しい加害者と切り離す必要がある」と結びました。

◎問い合わせ先  
本庁企画調整課

## 軽自動車の名義変更・廃車の手続きについて

軽自動車税は4月1日現在の軽自動車の所有者に課税されます。これらの車両を新しく取得したり、名義や住所を変更、廃車などをした場合は、15日以内に手続きをお願いします。手続きを行わないと、譲渡前の所有者に納税通知書が送付されたり、下取りに出した車に翌年度も税金がかかってしまいます。

3月中に軽自動車を廃棄し、手続きが遅れた場合は、廃棄した事実がわかる書類などの提示で、課税されません。手続きの際には、必要なものを事前に確認の上、お出かけ下さい。

車種	手続きする場所・問い合わせ先
原動機付自転車(124cc以下のバイク)・小型特殊自動車	本庁税務課諸税係 ☎21-8241 または各支所市民課税務係
軽自動車(125cc～249ccのバイク、三輪、四輪)・二輪の小型自動車(250cc以上のバイク)	一関地区交通安全協会 ☎23-5264または東磐井地区交通安全協会 ☎52-2343

## 固定資産課税台帳の縦覧は4月1日から

固定資産税の課税にあたって、市内にある土地や家屋などの評価の内容と適正さを確認いただく制度です。

◇日時…4月1日(火)～30日(水) 8:30～17:15(土曜、日曜、祝日を除く)

◇会場…本庁税務課資産税係または各支所市民課税務係

◇縦覧できる人…所有者またはその代理人(委任状必要)

◇その他…縦覧する場合、印鑑が必要です。手数料無料

◎問い合わせ先…本庁税務課資産税係または各支所市民課税務係

## 児童扶養手当の一部支給停止措置「適用除外手続き」について

児童扶養手当の受給資格のある人(支給停止中も含む)は、▶受給資格の認定月の初日から5年(3歳未満の児童を監護する場合、当該児童が3歳に達した月の翌月から起算して5年)▶離婚日など、手当の支給要件に該当した月から7年一のいずれか早い方の期間が経過した場合、手当の2分の1相当額を支給停止することとされています。

ただし▶仕事に就いている▶求職活動などの自立を図るための活動をしている▶身体上または精神上の障害がある▶負傷または疾病などにより就業することが困難である▶児童または親族を介護する必要がある一のいずれかに該当する場合は、必要書類を期日までに郵送または持参することで、この支給停止措置が「適用除外」されることになりました。

対象となる人には、期間経過の前々月、期間経過後は毎年8月の現況届提出の際に、「適用除外届」提出の通知を郵送しますので、期限までに提出ください。

◎問い合わせ先…本庁児童福祉課児童家庭係

☎21-8357または各支所福祉課

## 一関勤労青少年ホーム「前期講座」受講生募集

講座名	曜日	講座名	曜日
エアロピクス	月	現代作法(ビジネスマナー)	水
いけばな(池坊)	月	茶道	木
英会話	月	ヨガ	木
調理師	月・金	中国語(初・中級)	木
和裁	火	親子ピクス(0～1歳)	木
陶芸	火	韓国語	金
フラワーアレンジメント	水	書道	金
		太極拳(初・中級)	金
着物着付け	水	親子ピクス(2～5歳)	土

◇時間…19:00～(一部講座を除く)

◇会場…一関勤労青少年ホームほか

◇対象…原則、市内に居住または勤務する勤労青少年(求職者可)。定員に満たない場合はどなたでも受講できます。

◇受付期限…3月28日(金)

◇自治会費…受講生は材料代などの実費のほか、自治会費1000円を納めていただきます。

◇その他…希望者が少ない講座は開催しません。

※講座の内容など、詳しくは問い合わせください。

◎申込先・問い合わせ先…一関勤労青少年ホーム(平日13:00～21:00) ☎・FAX21-2144

## 「くらしの広場2月」が発行されました

◇主な記事…ご存知ですか?単価価格表示制度、県民生活相談の状況、「キムチ鍋の素」のテスト結果、石油製品の県内平均価格、消費者モニター募集など

※本庁、各支所、図書館などにあります。ぜひご覧下さい。

◎問い合わせ先…本庁生活環境課生活保全係 ☎21-8342

## 1月の入札結果

入札日	入札件名	予定価格	入札金額	入札回数	落札業者	入札担当	
工事	1/31	都市計画道路駅前堀線道路改良工事	3859.8万円	3580万円	1	宇部建設(株)	
物品	1/29	一関市大東学校給食センター給食配送車	1857.1万円	1525万円	1	盛岡いすゞモーター(株)一関営業所	一関
		イオンクロマトグラフ	726万円	650万円	1	(株)東栄科学産業	
		(仮称)大東学校給食センター厨房備品(移動台等一般備品)	649.66万円	625.9万円	1	(株)大平エンジニアリング一関営業所	大東
		(仮称)大東学校給食センター厨房備品(配送校用)	538.8万円	524.38万円	1	(株)藤村商会一関営業所	

※競争入札にかけられたもののうち▶工事:予定価格3000万円以上▶物品購入:予定価格200万円以上一のものを掲載

◎問い合わせ先…本庁総務課契約係 ☎21-8223